

新松田駅北口地区市街地再開発事業に係る
都市計画素案についての説明会
議事録(概要)

日 時	令和7年7月26日(土) 18:00～21:30
場 所	松田町生涯学習センター 1階展示ホール
出席者	【住 民】 73名 【主催者】 松田町長 【進 行】 松田町まちづくり課 【説明者】 松田町 3名 (株)マリモ 3名 (株)トーニチコンサルタント 1名 (株)アイテック計画 3名
説明内容	①市街地再開発事業の都市計画決定、本地区の現状と課題解決の方向性、本地区の町・県の上位計画 ②現在考えている本地区の整備の方向性、本地区における整備手法 ③本地区でのまちづくりの検討及び地権者組織の活動の経過、市街地再開発事業の進み方、都市計画決定の素案

【配布資料一覧】

- ・次第
- ・資料:事業説明資料

1. 開 会

2. 町長より挨拶

本日は、普段はお忙しい時間帯にも関わらず、多数の方に御参加いただき、本当にありがとうございます。

現在、駅前再開発の都市計画に係るパブリックコメントを実施している最中ですが、説明しきれていない部分もあろうかということで、今回の場を設けさせていただきました。

新たな疑問点、御質問点があれば、しっかり受けさせていただき、少しでも解消していただければと思いますので、本日はよろしくお願いいたします。

3. 松田町、株式会社マリモ(準備組合の事業協力者)、株式会社アイテック計画(町委託業者)、株式会社トーニチコンサルタント(町委託業者)の担当者紹介

4. 資料説明

資料に基づき、松田町より順次説明が行われました。

5. 質疑・応答

説明後、次のとおり、質疑応答がありました。

(意見:町民外)

前回質問させていただいた、JR 松田駅からデッキに上がる外階段の設置について対応してくれたことは、ありがたいと思います。しかし駅乗降者数を考慮するとかなり貧弱であり、これではペデストリアンデッキが新松田駅との接続動線のメインにならず、また、外階段の設置個所が JR 松田駅から出てきた方からの死角になり、歩行者同士が衝突する恐れがあります。おそらく皆が交番前の横断歩道を利用することになり交通障害が生じ、安全対策の解決にならないどころか、この横断歩道が一番危険な状況になります。

回避策としては外階段ではなく建物内に4、5m幅の階段とエスカレーターを設ければ2階の商業施設にも有益となると思います。建物内のエスカレーター等があれば、小田急電鉄株から資金負担も含む協力が得られるのではと思います。また、改善策として JR 松田駅から乗換えの看板がすぐに確認できるようにし、建物内にしっかりスペースを確保することが必要だと思います。

(回答:町長)

ありがとうございます。御意見は、民間企業からの御負担は別にして、これからの検討可能な範囲であると考えており、御指摘いただいたところもありますので、区域内での変更はしっかり対応していきたいと思います。

(意見:町民)

町民や関係者の意見をたくさん聞くべきです。前回の説明会でも発言しましたが、駅前広場を整備する必要性が本当にあるか疑問です。今まで安全だったところが、道路を整備することで車のスピードが上がり、横断箇所が限定され、今までの利便性がなくなります。

町に必要なのは歩いて買い物に行けるコンパクトな町づくりです。スーパーに 100 台の駐車場を設ければ交通量の増大が想定されるのに、整備されるのは駅前の箇所だけで、別の問題の発生が想定されます。車で買いに行くスーパーは必ずしも駅前である必要はなく、車や歩行者の譲り合いがあれば大きな駅前広場は不要です。再考を願います。是非、松田町でしかできないものを検討ください。期待しています。

(回答:松田町)

いつも専門的な知見をいただきありがとうございます。町民アンケートの結果も踏まえニーズがどこにあるのかを、しっかり把握した中で検討を進めてまいります。

(質問:町民)

再開発事業の業務委託の予算が令和3年に削除する決定がありましたが、駅前再開発であり

ながら鉄道事業者の協力が得られていない状況の中で、計画がここまで進んでいることに驚いています。

9点の問題点を指摘します。

- ① この事業での町の負担が約 20 億円、すでに約 50 億円の町債がありますので合計で約 70 億円。今後の物価高騰を考慮すると 100 億円に膨らむ恐れがあります。町の貯金は 10 億円しかありませんから、町が夕張市のように破綻しないかと心配しています。
- ② パースには周辺環境が描かれていません。開成町のパレットガーデンと同様に 13 階建てといった建物の周辺が既存の建物のままだと非常に違和感があるまち並みになると心配です。圧迫感、松田山の眺望、風害、日照等の問題が起きないか疑問です。
- ③ マンションが約 110 戸計画されていますが、松田町なら一戸建てが買えるし、同価格帯ならインフラが整備されている開成町のマンションを買います。売れる根拠も示されず、どういった方が購入するのか分かりません。松田町での人口増加は難しいと思います。
- ④ 商業テナントにおいて、過去に違約金を払ってでも出店を撤回した企業があると聞いています。松田町にマーケティングリサーチをして出店するテナントがあるとは思えません。
- ⑤ 民泊の利用を可能としたら、予測不能の厄介な問題が発生する可能性があると思います。また、民泊以外でも外国籍の方の流入が増えることで何か問題が生じるのではないかと感じます。
- ⑥ 事業後の維持管理の問題ですが、町は費用について試算中であり現段階では公表できないとしていますが、生涯学習センターにおけるボルダリングの稼働率の低さや雨漏りの未改善、寄のみやま運動広場の人工芝化の問題等、安易に事業を行って、失敗を繰り返さないでください。
- ⑦ 資料によると㈱マリモの再開発事業の実績には、人口 1 万規模の市町における再開発への参画事例がないため、リスクが高すぎると思います。
- ⑧ 工事の施行において、JR のガードや踏切などもあり、大きなクレーン車が入るといった工事が可能か、大渋滞が起きないか等を考慮した上で建物を計画しているのか疑問です。
- ⑨ 既存の金融機関ですが、再開発を機に撤退してしまうのではないかと危惧しています。松田町にとっても非常に大きな問題だと思います。

これだけの問題を抱えながら、町民の考えも聞かず、地権者も無視して突き進む町長を理解できません。町民の皆が納得できるよう、きちんと説明をお願いします。

また、議会だよりにおいて、事業に関する「一度立ち止まってください。」という意見に対し、「現時点では一步も立ち止まるつもりはありません。」と、町民の代表である議員の声を聞かずに、回答していることが不信感の大きな一つです。

(回答:松田町)

- ① 町の財政については、将来的な推定を行い、毎年議会に示しています。駅前の整備費についても町民に説明できるよう毎年更新しておりますが、その都度試算をしていく必要があります。町の破綻が不安というのであれば、なおさら、大丈夫であるというデータを皆様へ御提示することが大事だと認識しています。
- ② パースについては、あくまで皆様に再開発の形をイメージしていただくために作成したものであるので周辺は描いていません。
- ③ マンションの需要見込みに関して、当然㈱マリモはリサーチを行った上で、事業性があると判断して事業協力者として参画いただいています。そうでなければ通常不動産業者は参画しません。事業協力者を選定する際には㈱マリモ以外の不動産業者も興味を示していま

したが、準備組合において提案内容を比較した結果、㈱マリモを選定しています。

- ④ テナントについては、まだ都市計画決定の段階ですから出店を約束できるタイミングではありません。しかし実際には出店を検討している企業はいます。
- ⑤ マンションのターゲット層は㈱マリモも検討していますが、町としては子育て世帯に多く入居していただきたいという考えはあります。また、2拠点生活についても㈱マリモより提案いただいています。㈱マリモは民泊を主にマンションを計画しているのではないため、資料でそう思われてしまったのであれば訂正します。
- ⑥,⑦ 再開発事業は、事業の採算性が一番重要となります。当然のことながらしっかりと採算について整理しながらでないとなれば事業が成立しないと考えています。
- ⑧ 工事については、御迷惑は一切掛けないといったお約束はできませんが、御迷惑をいかに掛けずに工事を行っていくかを考えながら進めていきます。
- ⑨ 金融機関がどうなされるかについては町の立場として明言はできませんが、再開発ビルの中に入ってください方向で御検討いただいていると御理解ください。

(回答:町長)

金融機関も含めテナント各社は、都市計画決定がされないとなれば真剣に検討できないのではないかと思います。

町の施策も思いどおりにいかないこともあります。我々の感覚が少しずれているような場合など、パブリックコメントや本日の説明会等によって町民の皆様からのいろいろな御意見を積み上げて、最終的には皆様から承知をいただきたい。都市計画で区域を決定する話だけでなく、その後において補償等といった多くの協議を経て再開発組合の設立に進む必要があります。少数の方々の意見を無視して進めていくことはありませんので、よろしくお願いいたします。

(質問:町民)

再開発ビルの事業完成後は、再開発組合が管理組合となって責任を負うということでしょうか。管理を負担するため第3セクターは作らないのでしょうか。また、立体駐車場の出入口は危険です。出入口になる北街区側の町道には人は通行しないということでしょうか。最後にバスロータリーの動線は、駐車場の出入口と近いので危険で無理がある気がします。

(回答:松田町)

管理組合は再開発組合が移管するのではなく、再開発ビルの所有者で構成されます。一般的には、住宅であるマンション部分と商業部分は管理体系が異なるため別々の管理組合になると思います。マンション、商業施設を町が所有することはなく、管理組合には入りません。また、将来的に町が例えば南足柄市のような第3セクターを作り商業施設を所有することも考えていません。ロータリー等については交通を担当するコンサルより説明します。

(回答:㈱トーニチコンサルタント)

バスの動線は、バス停を使い分ける形で計画しています。また、バスロータリーの出口側は交差点のような形になるため、反対車線にはみ出すことがない形で計画しています。駐車場の出入口も安全確保の観点からバスロータリー(交差点)から基準に従い5mの距離を離して設置しており、今後、出庫時の点滅ライトといった細かい交通安全対策も検討していきます。

(回答:松田町)

駅前広場、道路等については警察協議、審査等を行いながら設計しています。

(質問:町民)

都市再開発区域内に町有地はありますか。また、町が公益施設のスペースを取得するようになっていますが、整備費については、スペースや設備だけの費用であり、備品等、仮に図書館であれば図書の経費等は別途必要ということですか。

最後に、住宅・商業床の売却の責任は再開発組合と民間事業者になっているので、それぞれの責任は非常に重いと思います。商業床のスーパーの誘致等も含まれると思いますが、その責任は誰になるのですか。

(回答:松田町)

町所有の道路、水路等がありますが、現在宅地としての土地の所有はありません。また、公益施設で現在検討しているのは子育て支援センター的な交流拠点を作ることです。整備費については、内装・備品購入に係る費用を含んでいます。また、公共施設の活用方法として駅前での災害時拠点も見据え、補助金制度も検討しているところです。

(回答:㈱アイテック計画)

マンションは権利者の取得分以外は㈱マリモが全部取得し、商業施設は取得する企業と協議段階ですが権利変換時には売買契約を締結しますので再開発組合が商業施設を取得することはありません。スーパー誘致等の主体は準備組合であり再開発組合ですが、実務的には事業協力者や組合から委託される再開発コンサルタントになります。

(質問:町民)

公益施設について図書館の話がありましたが、通常の図書館でなく新しい設備を導入した、新しい形態の図書館を作るのであれば、経費は別に計上する必要があると思います。再開発が進むのであれば、経費も並行して検討し未定なものはあるとしても、1、2億円は見ておく必要があると思います。

(回答:松田町)

図書館の話について、現在の図書館機能を駅前に全て移行する考えではありません。基本的に、子育て支援施設の一角に児童書的な図書コーナーを設けるなどです。まだ確定しているものではありませんが、費用の試算等、その都度皆様に説明していく必要性を感じています。

(意見:町民)

この再開発事業に大変期待をしています。道路事業と比較して、再開発事業の補助率や全体事業に対する町の負担額の割合を考えれば是非やるべきであり、町を変える最後のチャンスだと思います。建物の高さの件はありますが、年代が若い30代、40代の方は前向きに進めると思います。引き続き皆さんの意見を聞きながら頑張ってください。

(質問:町民)

再開発については進めて欲しいと思いますが、13階のマンションはこの町に似合わないと思います。まず反対の方は少人数と言われましたが、町民の中で賛成の方の割合を教えてください。全国の再開発事業での失敗事例の共通点は、行政と町民の意見について十分話し合いがなされていないことです。例えば5階建ての建物にして、子育て世帯の賃貸、高齢者施設等、活用方法はいろいろあると思います。

再開発事業は建物だけでなく、公園、緑地化の開発もあります。今回の事業においては複数の提案があったのですか、13階のマンションありきでしょうか。松田町の山並みの景観等、町の

資源をうまく活用してください。13 階のマンション計画の再考をお願いします。

(回答:松田町)

まず、町民の皆様全員に対して再開発の賛否のアンケートは実施していません。町は説明会や広報で説明させていただいており、パブリックコメントも実施中です。駅前の基本構想基本計画の中で以前から駅前の高層化の方向性があり、現在の計画ができています。高さについては、準備組合でも相当議論を交わし様々なシミュレーションをしてきましたが、都市計画決定で高さを決めるわけではありません。しかし事業を進めていく検討の中で 13 階建ての計画がひとつの考え方としてあるということです。

(回答:㈱マリモ)

13 階はまだ確定したものではなく、パース等も事業が成立する規模のイメージとしてみてください。設計はこれからであり、どうすれば圧迫感を軽減できるのか等、配慮して検討していきます。

(質問:町民)

地域の主婦目線からすると、駅前までスーパーを利用しに行きたいとは思わず残念です。もし再開発をおこなった場合、各町民に負担は発生しますか。

(回答:松田町)

町の負担額は約 30 億円とし試算しており、本事業のために貯めてきた約 10 億円の他に約 20 億円の起債をして 25 年程度で完済していく考えです。支出や負担が生じる一方で、町の税収が増加するため、相殺という考え方もあると思います。

(質問:町民)

松田町の5月から7月号の広報記事には事業費について記載が一切ありません。詳細は町公式サイトに掲載されていますが、パソコンを持っていない方は町のホームページを見ることもできません。この状況で町民への説明責任を果たしたと言えるのでしょうか。なぜ事業費について広報に載せないのですか。

(回答:町長)

広報には事業に関する様々な事柄を順を追って載せてきていますが、事業費の話も含め、ひとつずつ丁寧に説明していこうと考えています。ホームページを見る方ができない方がいられることはおっしゃるとおりですが、前回の説明会でいただいた御提案を踏まえて、今回、広報まつだ8月号とは別に特別号を作成し、来週に配布を予定しています。その特別号には全体事業費等の情報について載せています。

(質問:町民)

平成 30 年度から令和7年度までの8年間で約2億5千万円の費用が発生しています。コンサルタント費、小田急電鉄㈱への調査費や検討費等を支出しているようですが、非常にお金がかかり過ぎています。なぜこんなにかかるのですか。

(回答:松田町)

事業を検討していく上で、地域住民の方への説明や、資産の検討等に係る様々な調査を行う必要があり、各コンサルタント会社に支払っているものがあります。また新松田駅の橋上駅舎の検討に関して小田急電鉄㈱へ費用をお支払いしています。確かに積み重なってそのような金額となっていますが、当然すべて議会に支出目的などを説明しながら進めています。

(質問:町民)

町長は令和5年 11 月に小田急電鉄㈱へ表敬訪問していますが、公費で行かれたのですか。また、議会で「小田急とはどんな話をしたか」の質問に対し、「よもや話」と回答しています。小田急電鉄㈱への訪問結果等、説明責任があると思います。面談した社長の名前も教えてください。

(回答:町長)

電車を使い公費で行っています。面談したのは当時の星野社長です。内容については交渉事ですし、ここで話しすることでもありません。現状からみると効果はあったと考えています。また、鉄道会社との関係を不安視されている意見がありますが、小田急電鉄㈱とは駅前広場整備、駅舎とデッキの接続、南口のエレベーター設置について協議中ですし、JR 東海とも松田駅南口前の敷地購入についてもほぼ了承いただいております。再開発について非常に前向きに検討していただいています。鉄道事業者と町との関係については肯定的に取っていただければと思います。

(意見:町民)

町長は、朝、町内のゴミ拾いを行っていますが、この開発で困っている方に会っても、挨拶程度、相談を持ちかけることもないようです。回答を求められていながら、完全に無視なのでしょう。都市再開発法に係る衆議院建設委員会では、市街地再開発組合の設立にあたっては、同意を得られない者の立場を十分に考慮する等の記載があり、過去の県道 711 号の拡幅工事といった公共事業においては、事前に丁寧な説明と十分な補償が行われていました。しかし今回は、これまでのような誠実な対応が見られません。区域が決定された後に初めて住民と事業者との価格交渉が始まるという異例な対応です。補償内容やマンション等の価格が不透明にもかかわらず、土地や住まいを手放すよう迫られています。これは住民の権利を侵害するものであり訴訟問題になってもおかしくありません。この計画を一時停止し、開発案を大幅に検討し直すことを町に要望します。

(回答:町長)

ゴミ拾いについては町長に就任以降、継続的に行っていますが、町内を観察することも目的としています。地権者の方の中には、声を掛けると「訴えます」と主張されている報告もあったので、こちらからのお声掛けはできないところもありました。今も膝を突き合わせてお話しさせていただきたいという私自身の思いは何も変わっていません。その中で、手法が間違っているということがあれば、修正しながら進めていきたいと考えています。御指摘、御要望をいただきましたので今後の検討とさせていただきます。

(質問:町民)

駅前の渋滞が再開発によって、解消されることに希望を持っています。パースに信号機を描くことも安全性を認識させるために重要ですのでお願いします。眺望、景観の意見もありましたが展望デッキ等を設けたらいかがでしょうか。

ファミリー層が増える事で子供達の人数が増加することが予測されます。小中学校の教室数、教員の確保は大丈夫でしょうか。

また、マンションは商業との複合施設になりますが、エレベーターの使用などについてセキュリティは大丈夫でしょうか。

(回答:町長)

小中学校とも教室の数は問題ないと考えています。ただ教員については県に配置してもらう必要があるので、配慮していただけるよう努力していきます。

(回答:株マリモ)

マンションはセキュリティラインを確保しますので問題はありません。

(質問:町民)

前回の説明会の質問、回答が分からないので、ホームページ等に議事録を残してください。また、投資の回収を人口増加があるとして30年で見込んでいますが、管理費等、支出についても記載してください。また、資料39ページの町の負担項目について分かりにくいので後でよいので答えてください。

(回答:松田町)

前回の議事録については、ホームページに載せています。今回の議事録もなるべく早く整備し載せるようにします。なお、資料39ページの「公益施設整備費」は、子育て支援施設とった施設の整備費となります。

(意見:町民)

パブリックコメントで提出された意見は県にも提出するのですか。また、最終的に集約された意見は町のホームページ等に掲載されますか。最後に、これらの意見は、組合設立後の再開発ビルの高さ等、建物の設計に反映してもらえるのですか。

(回答:松田町)

パブリックコメントでいただいた意見を県に提出することはありません。また、いただいた意見に対する回答についてはホームページ等で公表します。建物の計画については本組合設立後、基本設計を行うため、いただいた御意見をどこまで反映させていけるのか、しっかり検討していくことが重要だと考えています。

(意見・質問:町民)

50年前から住んでいます。とにかく区域から外してください。もっと空き家対策に取り組むべきです。松田山の自然が見えなくなり、この地域が、昔沼地であったことや活断層が近くにある事を隠して、なぜ無駄なことをするのですか。この事業に関するお知らせに、なぜ町内放送を使わないのですか。

(回答:松田町)

町内放送の利用については検討させていただきます。

(質問:町民)

反対の住民は、生活ができなくなるから反対しているのです。私達はどうしたらよいのか何度か尋ねましたが、町長からの回答ありません。少ない声をどう拾っていくかと言われますが、ここにある少ない声は無視され続けています。たくさんの疑問や質問に対して曖昧な回答に生活が脅かされているのです。地権者の3分の2以上の可決をもって計画が進みますが、少数派の意見は無視されるのでしょうか。補償の話もまだ明確にいただいていません。

この開発は30年、40年後が大事なのです。建物が建ったことで町がどのように潤い、どんなビジョンになっていくのかお聞かせいただかないと、皆さんは納得できないと思います。この町に

とって 13 階のビルが建つことで、何が良くなるのかを教えてください。

(回答:町長)

是非、この説明会の終了後、お話しできる機会の日時調整を直接させてください。

今松田町の人口が 1 万 233 人ぐらいで町の高齢化率は 36%ですが、40%を超えてくる状況にもものすごく危機感を持っています。これからの町をつくる方たちの御意見を聞きながら進めていく必要があります。批判の御意見もあります。何もやらずに若い方たちが松田町に住んでくれるのかも考えなくてははいけません。

都市計画決定に向けて、皆様に事業内容を説明させていただき議論していきたいと考えます。その先の再開発組合の設立までの間にもいろいろなハードルがあります。現在事業に反対なされている方についても、どこまで我々が寄り添って補償ができるのか、そこをきちんと話していくことでより具体的に話が進むと考えます。

町に若い人たちの流入がないことに関して、心配があることは非常に実感しています。未来を作る子供たちが減ってはいけないという観点を忘れずに皆様が納得できるように努力していきます。

(質問:町民)

再開発を考える会としては、100%マンションは不要であるとの意見です。南口とセットであれば、ただいま配布させていただいた新松田駅周辺整備基本構想・基本計画に挙げられている駅前だけの整備によって、問題は今の計画より解決すると思います。

小学校は優しい木造校舎を建てていただきました。しかし、そこから近くの駅前にはコンクリートの塊がいくつもでき上がるのです。この計画は景観が損なわれるだけでなく便利にも安全にもなりません。反対意見が少数と言われましたが、いまや私は少数とは思っていません。私たちの要望は、再開発を「やめてください」ではなく、「考え直してください」です。

ホームページに前回説明会の議事録を見つけましたが、分かりにくく、あれでは誰も見つけられません。ホームページを見ない方のためにも別の媒体をお願いします。

また、新松田駅前再開発を考える会のチラシについて、一方的に怪文章と決めつけ、「警察に相談しています」とホームページに記載していることについて、削除を早急に求めます。そして、私たちのチラシに違法性はあったか教えてください。

(回答:松田町)

お配りいただいた基本構想・基本計画の一部についてですが、別のページには当初より集約施設に関する記載があります。

ホームページから議事録が見つけにくいという意見には、改善の余地があると思いますので検討させていただきます。

チラシの件につきまして、内容に事実と異なる記載があり、町に多数の問合せ電話がかかってきて対応に相当時間を要しました。違法性について直ちに法律に触れることはありませんが、その行為が迷惑行為として認定されるだけの町における業務上の支障が出たかどうかのポイントになると聞いています。結果として、町が警察にここまで被害を被ったと言うか言わないかという点では、その後の問い合わせ等も徐々になくなったので、それ以上の報告は警察に言いませんでした。

(質問:町民)

小田急線と JR 線がクロスしている三角形の中に道路が通り、現在でも使い勝手が悪い所をも

っとゴチャゴチャする計画はうまくいかないと思います。新松田駅南口や松田駅北口を活用してバス、タクシーのターミナルを外に持っていき、新たな通路を設ける等、1 案だけではなく複数案作っていただきたいと思います。

(回答:松田町)

町の基本構想基本計画を策定した時に新松田駅南口や松田駅北口を含むエリアでいろいろな構想を建てています。いつも変わらない計画と言われますが、何度もいろいろと検討してきた中での計画であると御理解いただきたいと思います。御意見として受け止めます。

(質問:町民)

やっと再開発が始まるのかと期待していたところですが、私としては、開発に関する手法の検討で「市街地再開発事業にすると国からもらえる補助金が魅力的であるが、その補助金活用のためにマンションを作る必要がある」というのが急に出てきたのではないかと感じてしまいます。質問ですが補助金をいただくには期限はありますか。

(回答:松田町)

市街地再開発事業を選んだ理由についてですが、補助金・補助率が高いからではありません。事業の実現性や地域の問題等から踏まえてこの手法にしています。ただ、補助率も事業には重要であり、道路事業と比べて非常に有利な制度であることは事実です。

期限については、国の予算の関係もあり毎年9月頃が翌年度の補助金手続きの目途になります。

(質問:町民)

パースではデッキと新松田駅との接続部分が線で描かれていますが、これが繋がらないと大変なことになります。関係は良好との事ですが小田急電鉄と確約書等を交わしておく必要があると思います。問題がないのであれば接続部分をしっかり描き込んでください。

(回答:松田町)

小田急電鉄株とは書面で協議を始めている状況です。

(意見:町民)

議事録ですが、まちづくり課の窓口に行けば貰えますか。

(回答:松田町)

お渡しします。

6. 閉 会

(町長)

本日は、長時間にわたり様々な御提案、御意見をいただきありがとうございました。皆様に御理解をいただける努力について、足らないことを痛感いたしました。8月の広報まつだ特別号についてはわかりにくい所もあると思いますが、またいろいろなことを教えてください。とにかく教えていただき、足らない所は足し、守るべきものはしっかり守りながら、こういう機会を増やしていきたいと思います。情報公開について、個人情報以外は公文書としてお示しできます。本日はいただいた御意見に加え、今後も新しい御意見をいただきながら、皆様に御理解いただき、知ってもらえるように努力していきます。本日はありがとうございました。

以 上